

物語文を読んでえらぼう

小5／物語を読んで、人物の気持ちや理由を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 引っこみじあんの発表を よんで、そのときの美咲の気持ちを1つえらびましょう。

美咲は、みんなの前で意見を言うのが苦手だった。授業で手をあげるまで、心ぞうが早くなった。それでも勇気を出して発言すると、先生が「いい考えだね」とうなずいてくれた。せきにもどる美咲の足どりは、来たときより軽かった。

- 1 言わなければよかったと後かいしている。
- 2 勇気を出せて、晴れやかな気持ちになっている。
- 3 先生におこられて落ちこんでいる。
- 4 何も感じていない。

2 雨やどりを よんで、健太がかさをさし出したのはなぜですか。1つえらびましょう。

急な雨で軒下に雨やどりしていた健太の横に、知らない男の子がかけこんできた。二人はしばらくだまっていたが、健太が自分のかさを「半分入る?」とさし出すと、男の子ははにかんでうなずいた。二人は同じかさで、笑いながら帰った。

- 1 男の子が雨にぬれてこまっていると思ったから。
- 2 自分がぬれたくなかったから。
- 3 かさをすててしまいたかったから。
- 4 男の子と競争したかったから。

3 最後の一問を よんで、そのときのあかりの様子を1つえらびましょう。

テストの残り時間がわずかになった。最後の一問がわからず、あかりの手が止まる。あきらめかけたそのとき、朝読んだ本の一節がふと頭にうかんだ。あかりはいそいでえんぴつを走らせた。

- 1 答えの手がかりを見つけ、いそいで書き始めた。
- 2 あきらめて何も書かなかった。
- 3 本を読み返し始めた。
- 4 ねむってしまった。